

# 令和7年度 災害時メンタルヘルス研修会

## これからの災害対応と支援者のメンタルヘルス

災害対応にあたっては、支援者のこころも大切です

災害時の支援活動の現場では、さまざまなストレスが、支援者の心身にも様々な影響を及ぼします。一方、支援者は、活動を行うなかで、自分のこころを大切にすることには、目が向きにくい場合も少なくありません。

支援者が健康を保っておくことは、被災者のためにも大切です。災害時によりよい支援を提供するために、支援中の自身の心身の状態への気づきや、メンタルヘルスの保ち方や必要な対応について、皆様と一緒に学ぶ機会といたします。

**日時** 令和8年3月16日(月)14:00-15:30

**会場**

仙台市医師会館5階 研修室

(〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12)

仙台市営地下鉄南北線「河原町」駅北出口 徒歩3分

**定員**  
80名

**申込  
方法**

せんだいオンライン電子申請サービス

(2次元コードもしくはURLからアクセス)

<https://logoform.jp/form/3PrJ/1378098>



講師

筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学

准教授 高橋 晶 先生

<御略歴> 筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻 精神病態医学分野 修了  
平成28年より、筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学 准教授に就任  
日本トラウマティック・ストレス学会会長、災害派遣精神医療チーム(DPAT)参与等も兼務  
世界各国の災害時のメンタルヘルスケア活動に従事し、研究活動も行っております  
<主著> 災害精神医学入門 第2版(金剛出版、編著)、災害支援者支援(日本評論社、編著)

問い合わせ先：仙台市精神保健福祉総合センター

当センターホームページはこちら

住所 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字三居沢1-6

電話番号 022-265-2191 (担当：安藤・川村)

